



# Windows Server® 2008 検証体験談と 富士通の取り組み

2008年1月  
富士通株式会社

富士通 2008への移行

検索



- **Windows Server 2008の検証体験談**
- **Windows Server 2008への取り組み**
- **富士通ブースのご案内**

# Windows Server 2008の検証体験談

---



富士通自らWindows Server 2008の**新機能の有効性/安定性を確認し、安心して弊社製品と組み合わせたお客様価値をご提供する。**  
合わせて検証から得た**ノウハウをお客様へご提供する。**

## Step1

### 移行前環境の準備

- ・複数世代のOSが混在
- ・類似する役割のサーバが混在
- ・セキュリティレベルがバラバラ

## Step2

### 新機能の適用シナリオ

- ・サーバロール
  - ファイルサーバ
  - Webサーバ
  - ドメインコントローラ 等々
- ・新機能
  - Server Core
  - Hyper-V
  - クラスタ 等々

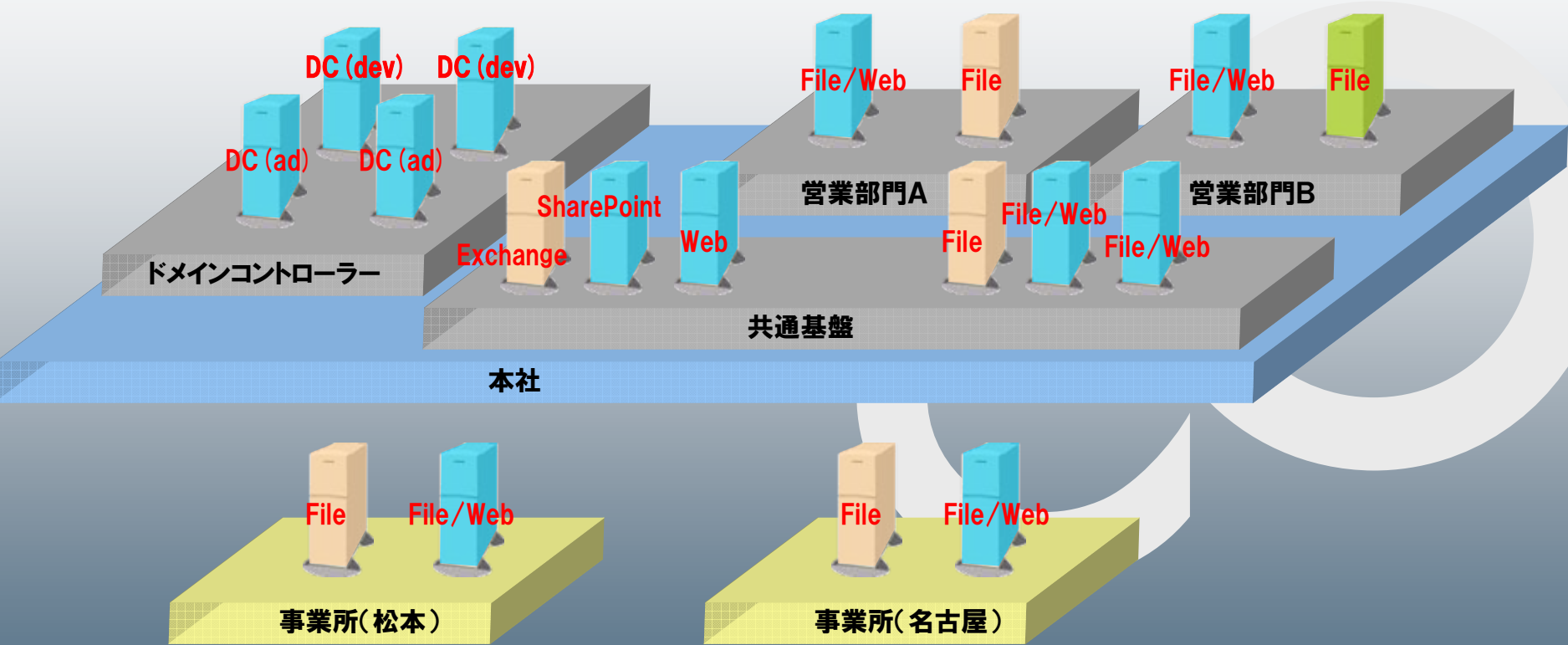
## Step3

### ノウハウ整理/公開

- ・Webでの公開
- ・高品位なサービス提供
- ・導入コンサルティング

# 移行前の環境

- 同じ役割を持つサーバが部門ごとに散在
- 部門毎ごとに管理者と管理方法が異なる
- 事業所(ブランチオフィス)のセキュリティレベルが低い



## 凡例:



Windows NT Server Version 4.0 SP6a



Windows 2000 Server SP4

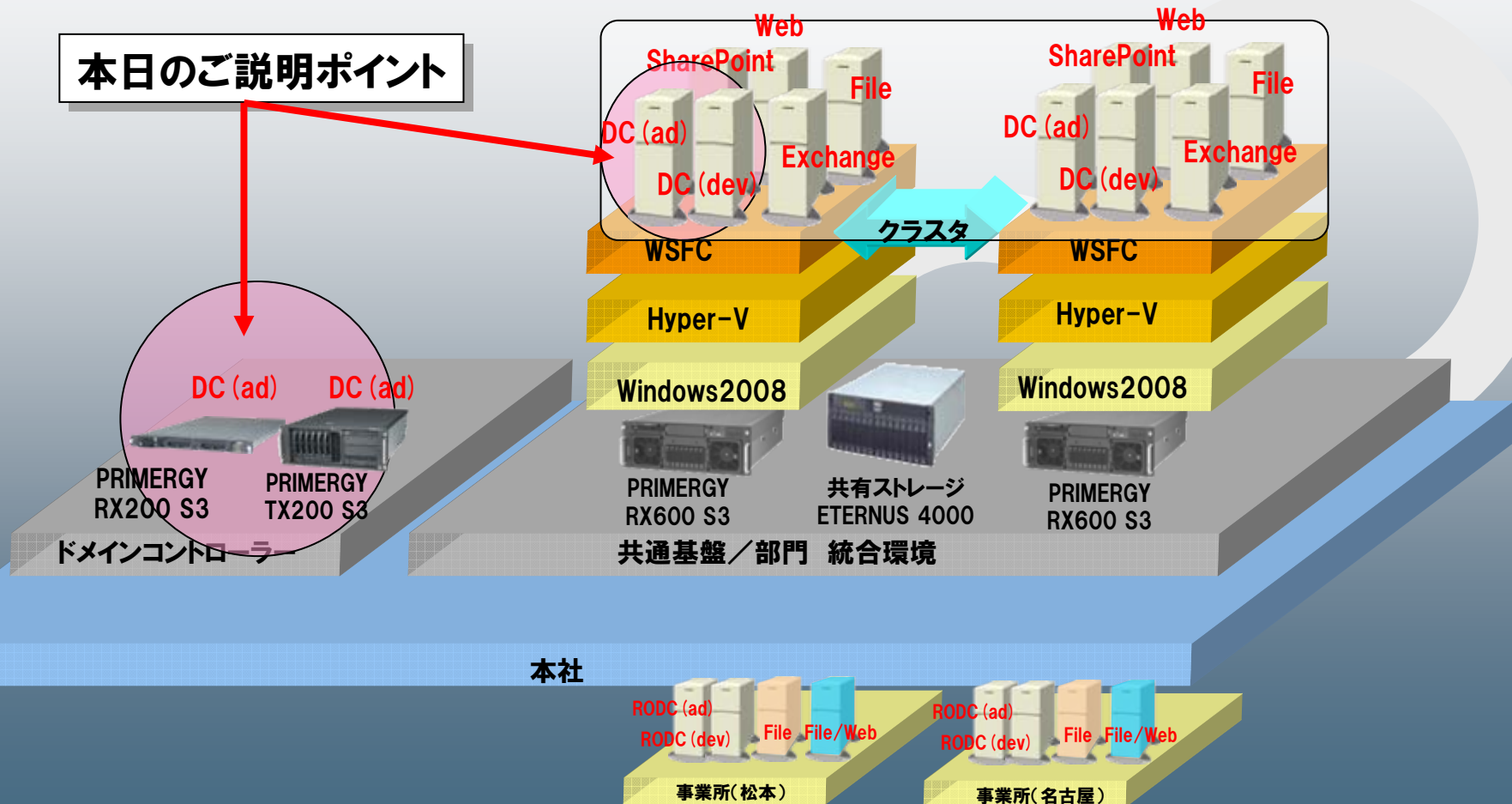


Windows Server 2003 SP1

# 移行後の環境

- Server Coreによるセキュアなドメイン環境
- Hyper-Vによるサーバ集約
- Windows Server Failover Clusteringによるシステム可用性向上

本日のご説明ポイント



# Server Coreへの移行の流れ

- 現状のドメインサービスは止めずに移行する
- ドメインは仮想環境と物理環境の混在を行う(性能/信頼性を考慮)
- コマンドラインの運用性を確認する

## 準備したもの

- ・サーバ (PRIMERGY)
- ・Windows Server 2008 β3
- ・Step by Stepガイド (MS社サイト)

## 当初の手順

- (1) 新規物理サーバにWindows Server 2008を完全インストール
- (2) 上記サーバを既存ドメインに参加 (GUI)
- (3) 上記サーバをDCに昇格 (GUIウィザード)
- (4) Hyper-V環境の仮想サーバに、ServerCoreをインストール
- (5) 上記サーバを既存ドメインに参加 (コマンドライン)
- (6) 上記サーバをDCに昇格 (コマンドライン※かなり難しい)

Server Coreとの比較検証のため  
完全インストールを実施

## 実際の手順

- (1) 新規物理サーバにWindows Server 2008を完全インストール
- (2) 上記サーバを既存ドメインに参加 (GUI)
- (3) DC昇格時にUNATTEND FILEをエクスポート (GUIウィザード)
- (4) Virtual Server環境の仮想サーバに、ServerCoreをインストール
- (5) 上記サーバを既存ドメインに参加 (コマンドライン)
- (6) DC昇格時に、(3)のUNATTEND FILEで簡単に設定

比較検証に加えて  
UNATTEND FILEを作成する  
ため完全インストールを実施

## 最終的に用意 したもの

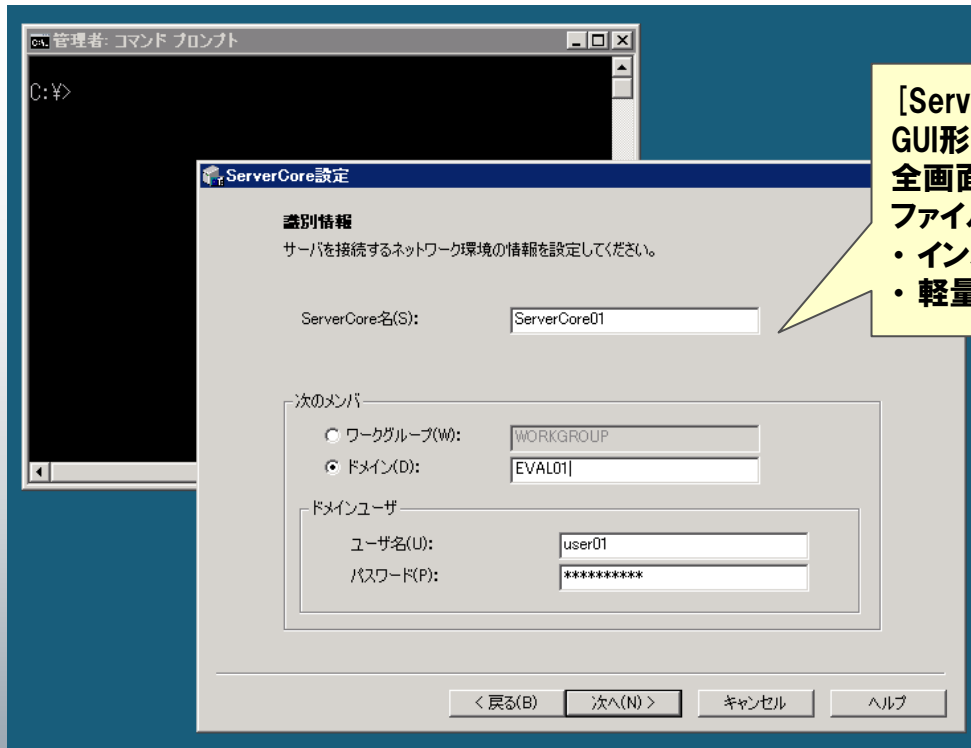
- ・サーバ (PRIMERGY)
- ・Windows Server 2008 β3
- ・Step by Stepガイド (MS社サイト)
- ・Server Core構築支援ツール (富士通作成)
- ・サーバ環境チェックスクリプト (富士通作成)
- ・Step by Stepガイド補足TIPS

※UNATTEND FILE→DCに昇格するためのパラメータが書かれているファイル

※最終的にはHyper-V上に移行するが、検証のタイミング上Virtual Serverを適用した。

**GUIに慣れた人には、敷居は高い**  
**(HELP参照もコマンドで参照等)**

**運用に入れば、安定稼働に貢献**



## [Server Core環境での実行例]

GUI形式でサーバ構築に必要な各種パラメータを入力します。全画面入力後、スクリプト(多数のサーバ構築コマンドからなるファイル)を出力します。

- インストール直後のServer Coreで動作可能
- 軽量でFDに保存できるためスタンドアロンな環境にも導入可能

■ **デザインシート(GUI形式)にパラメータを入力することで、サーバ構築スクリプトを自動生成するプログラムを開発**

- **簡単サーバ導入を実現(コマンドの習得は不要)**
- **事前検証可能なサーバ構築(自動生成されたスクリプトをレビュー可能)**

## ■サーバ構築の検証およびサーバの状態を記録するスクリプトの開発

- コンピュータ名や所属ドメインの確認
- ネットワークやプロキシ、リモートデスクトップの接続確認
- ライセンス認証の実施有無の確認

構築環境のチェック作業  
を簡素化

# Server Core TIPS

- 一からインストールするより、完全インストールした Windows Server 2008 の UNATTEND FILE を利用する方が作業が楽 (DC 昇格時)
- 高度な Windows ファイアウォールの設定 (実環境に近い設計のポイントが不足)
  - 役割・機能の導入で自動変更される箇所 (ポート、プログラム等) の把握
  - 自動で変更された設定の手動修正 (STEP BY STEP には接続可能なクライアントの限定したい設定がない)
- 管理対象の役割・機能を限定した管理ツール (RSAT) 群の利用
  - 管理ツール (RSAT) ごとに開放するポート/プログラムの一覧化とコマンドの例示 (サーバ/クライアントの双方に必要な設定なケースなどの HOW TO なし)

Server Core を活用するためには「**活きた構築ノウハウ**」  
が必要不可欠

富士通 2008への移行

検索



The screenshot shows a web page with the following content:

- Header:** FUJITSU THE POSSIBILITIES ARE INFINITE, Japan, and a search box.
- Navigation:** ホーム, 国・地域のサイト | サイトマップ
- Breadcrumbs:** ホーム > コンピュータプラットフォーム > サーバ > PRIMERGY > ソフトウェア > PRIMERGYのWindows情報 > Windows Server 2008への取り組み
- Main Title:** Windows Server 2008への取り組み
- Text:**
  - マイクロソフトは、2007年4Qに次期サーバOS Windows Server 2008 (開発コード: Longhorn) のRTMを予定しています。
  - 当社では、Windows Server 2008とPCサーバPRIMERGYや基幹IAサーバPRIMERQUESTを組み合わせ、お客様へどのような新しい価値を提供できるのか、お客様の悩みをどれだけ解決できるのか、検討や検証を行っています。
  - 以下に、様々な検証を通して得た体験談、気づきやノウハウなどを定期的に公開していきます。
- Navigation:** [索引] 部内サーバのWindows Server 2008への移行 | 検証で得た豆情報
- Section Header:** 部内サーバのWindows Server 2008への移行
- Text:**
  - 当社Windows関連部門では、実際に運用している部内サーバをWindows Server 2008 β版へ移行しています。
  - このサーバ移行は、Windows Server 2008を導入する際のノウハウを事前に蓄
- Right Sidebar:**
  - PRIMERGYのWindows情報
  - Windows Server 2008への試み
  - 関連リンク
  - お問い合わせ
    - 本製品のお問い合わせ
  - 導入をご検討中のお客様
    - サーバ選択ガイド
    - カタログ・資料
    - 技術情報
  - 本製品をご使用中のお客様
    - ダウンロード
    - 今までに発表した製品

# Windows Server 2008への取り組み

---



Windows Server 2008の優れた価値をご提供するべく、  
お客様をトータルでご支援いたします。

サ  
ー  
ビ  
ス

サ  
ポ  
ー  
ト

システムインテグレーション

アプリケーションパッケージ












富士通ミドルウェア / 主要ISV製品

 Windows Server 2008

高信頼プラットフォーム **PRIMERGY / PRIMEQUEST**

お客様のソリューションに最適な製品ラインナップを提供する、富士通PCサーバ PRIMERGYラインナップ

高性能・高信頼に加え、省スペース・低消費電力・静音を実現した環境配慮PCサーバ PRIMERGY TX120

ラック型サーバ	<b>4WAY</b>	ブレードサーバ
RX600 S3  CPU:デュアルコアXeon HDD:SAS		TX200 S3  CPU:クアッドコアXeon/デュアルコアXeon HDD:SAS
RX300 S3  RX200 S3  CPU:クアッドコアXeon/デュアルコアXeon HDD:SAS	<b>2WAY</b>	高信頼サーバ
RX100 S4  CPU:デュアルコアXeon/Pentium D/Celeron D HDD:SAS	<b>1WAY</b>	TX200FT S3  CPU:デュアルコアXeon HDD:SAS
コンパクトサーバ	TX120  CPU:デュアルコアXeon HDD:SAS	TX150FT S5  CPU:デュアルコアXeon HDD:SAS
タワー/ラック兼用型サーバ	TX150 S5  CPU:デュアルコアXeon/Pentium D HDD:SAS	タワー型サーバ
ECONEL 100  CPU:Pentium D HDD:SATA		ECONEL 100  CPU:Pentium D HDD:SATA

## 世界最小<sup>(※)</sup>の設置面積



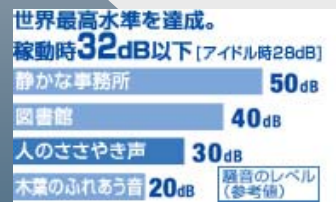
最新の小型化技術により、設置面積は現行モデル (TX150 S5) の3分の1、容積比は、4分の1で、大幅な省スペース化を実現。質量もわずか10kg。

## 世界最高水準<sup>(※)</sup>の低消費電力



CPUにはパフォーマンスと電力効率を兼ね備え、省電力に貢献するインテル社の最新プロセッサを採用。さらに2.5インチSASハードディスクを搭載。低いランニングコストを実現。

## 世界最高水準<sup>(※)</sup>の静音性



熱源であるCPUを効率よく冷却できるようCPUの前後に小型冷却ファンを2個配置。ヒートパイプ冷却方式や、サーバ内部の温度を検知し、筐体冷却ファンの回転数を制御する機能により、空冷でありながら28dB(待機時)という静音性を実現。

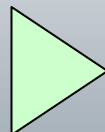
※2007年5月末 当社調べ

## - 支店 / 営業所でのセキュアなドメイン環境の提供 -

### お客様課題

支店 / 営業所にDCを置きたいが、セキュリティに不安がある。

サーバ設置スペースの確保が困難、サーバの騒音が気になる。



### 富士通のご提案



読み取り専用ドメインコントローラ  
RODC(Read-Only Domain Controller)  
+



オフィス設置に最適なPRIMERGY TX120



- ・世界最小の設置面積
- ・世界最高水準の低消費電力
- ・世界最高水準の静音性

# 富士通の基幹IAサーバ PRIMEQUEST

オープンプラットフォームでメインフレーム並の信頼性を提供するPRIMEQUEST

- ・次期機種よりDynamic Hardware Partitioning (DHP) 機能を提供予定
- ・システム増強時や予防保守時に業務停止が不要になり可用性が向上

- 業務規模に応じて3モデルを提供
  - 高信頼技術・パーティション技術は全モデル共通
  - 対応OS・モデルは全モデル共通
  - 高信頼CPU Intel Itaniumを採用



**PRIMEQUEST 520**

CPU:デュアルコアItanium 8ソケット(16コア)

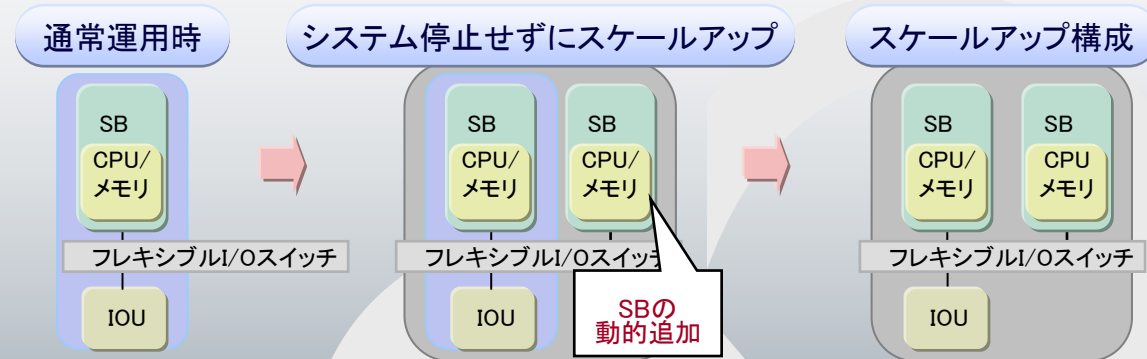
ラックマウントタイプ

**PRIMEQUEST 540/580**

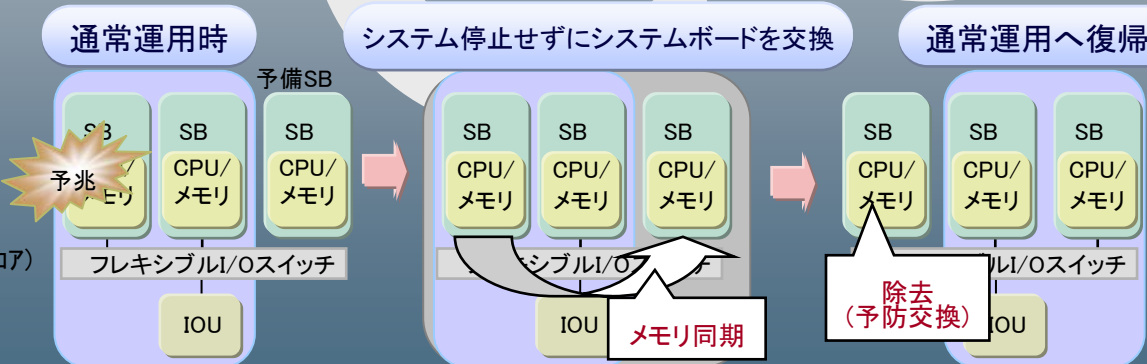
CPU:デュアルコアItanium 16~32ソケット(32~64コア)

ペディスタルタイプ

## ● システムボードのHot Add



## ● システムボードのHot Replace



アプリケーション基盤製品

統合開発環境

ビジネス統合  
ソフトウェア

アプリケーション基盤  
ソフトウェア

運用管理製品

エンタープライズ管理

サービス管理

リソース管理

データベース製品

基幹システム向け  
データベース

データウェアハウス

データ連携  
ソフトウェア

## 特徴的な製品ソリューション

情報活用

ユビキタス

帳票

情報漏洩対策

コンプライアンス

COBOL



Windows Server® 2008

## サービス

WindowsNTServer4.0時代から年間200件を超えるクラスタシステムの導入をご支援。  
OS導入からインフラ全体の最適化までご支援いたします。

### スタートアップ商品

#### ■ 基本サービス

- 本体、OS

#### ■ オプションサービス

- クラスタ
- バックアップソフト
- データベース
- ストレージ
- テープ装置...

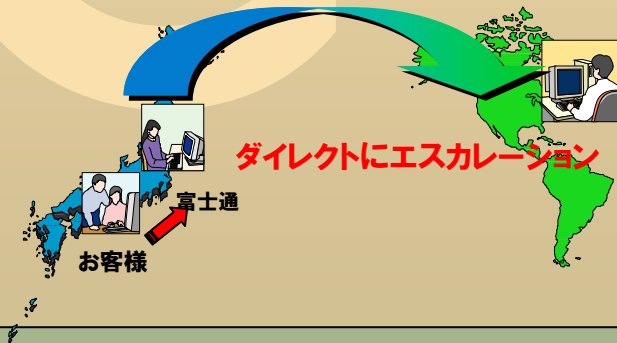


## サポート

### サポート商品

- **SupportDesk Product 基本24サービス**  
24時間365日、ハードウェアとソフトウェアをワンストップサポート
  - **SupportDesk Product HAサービス(\*)**
    - ミッションクリティカルなオープンシステムを対象。
    - 「お客様担当サービスチーム」を設置し、お客様個別のサポート体制を構築。
- \*「SupportDesk Product 基本24サービス」の契約が必要となります。

### GREC (Global Redmond Escalation Center)



マイクロソフト社様と連携し、社内・パートナーのエンジニアを育成  
お客様のWindows Server 2008導入をご支援します。

Windows Server2008発表前  
に数百名のエンジニアに  
教育を実施中

ハンズオントレーニングで  
より実践的なトレーニング  
(企画中)

富士通では、Windows Server 2008ラUNCHから、お客様をご支援するため

- ・構築／運用のためのTIPSを用意するため、「先行導入プロジェクト」を推進
- ・高信頼／高品質な製品・サービスを提供



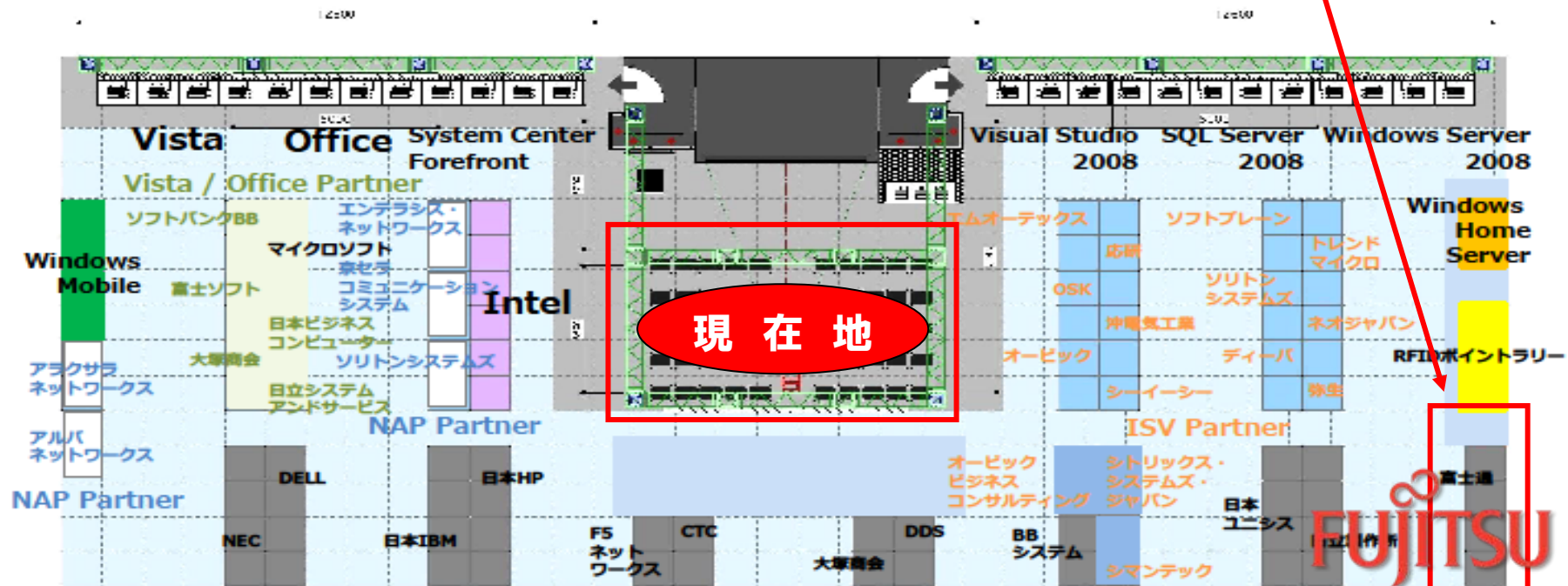
# 富士通ブースのご案内



# 富士通ブースの場所

富士通ブース

## Windows Server 2008 Pavilion Layout



社名ファンネル文字(中)  
size : w5000

社名ファンネル文字(大)  
size : w6000

Banner (Size : w3500\*h1800)



グラフィカルな監視画面、サーバ管理をご覧ください

PCサーバの安定稼働  
— ServerView —



Windows2008の仮想環境  
— Hyper-V —

ゲストOSとしてWindows2008/2003/2000  
を用意。ゲストOSのリソース割り当て、スナップショット  
等の機能をご覧ください

Ajaxフレームワークを利用したWeb開発  
— Interstage Interaction Manager —

業務に合わせた  
フォーカス移動

画面表示部品の利用

ファンクションキー  
の活用





∞  
FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

富士通 2008への移行

検索

